



主力商品 家電製造

- 本社所在地：大阪府XX区
- 事業概要：大手家電メーカーのOEM製造およびスマート家電の自社製品の製造・販売
- 従業員数：54名（2024年3月期）
- 現在の売上高：60億円（2024年3月期）
- 法人番号：1111111111
- 登録番号：〇〇
- Web：https://〇〇

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
百億 製造

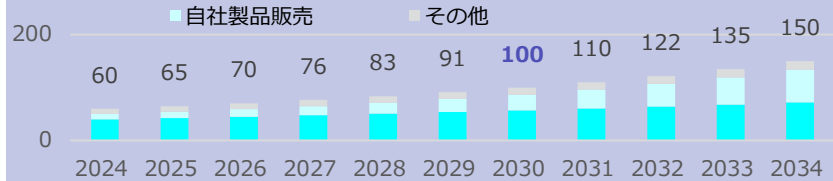
豊かなカーボンニュートラル社会の実現

百億電機は家電を通じ、ヒトの意図を察して家電が便利に連携する豊かな暮らしを実現し、出力やOn/Offをコントロールすることで社会全体が無理なくカーボンニュートラルに向かう世界を目指します。工場の環境整備や従業員の待遇改善に投資していくことで、仲間である社員を大事にしながらビジョンを達成したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高達成に向け、OEM製造の堅実な成長とともに、自社製品販売で年率20%程度の成長を目指す。



課題

- ・デザイン性の高い自社企画製品の設計・生産
- ・スマートホーム標準規格への準拠や連携機能の強化に向けたシステム開発力の強化
- ・海外、特に韓国/台湾エリアの市場開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・企画におけるUXデザインやサービスデザイン手法の導入
- ・設備投資による自社企画製品の製造ライン拡大
- ・スマートホーム関連開発の内製化
- ・韓国/台湾への展示会出展や卸との協業による販売先開拓

実施体制

- ・社長直轄でのUX部署、ソフトウェア部署の立ち上げと、チ部署長級人材を新規に雇用(25年内目標)
- ・東南アジア向け越境EC企業やジョグテックを活用した海外販売パートナーシップの拡大
- ・深圳への新たなR&Dや製造体制の立ち上げ



主力商品 大漁コース

- 本社所在地：北海道札幌市
- 事業概要：魚介類・水産品の卸売、店舗販売。飲食チェーン"百億水産食堂"の経営
- 従業員数：62名（2024年3月期）
- 現在の売上高：20億円（2024年3月期）
- 法人番号：1111111111
- 登録番号：〇〇
- Web：https://〇〇

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
百億 ゆき

海の幸で幸を産む

百億水産は、昭和のはじめから鮮度抜群の北海道の海の幸を飲食店におろしたり市場で販売したりしてきました。これからの10年は、素材の旬や美味しい調理法を知り尽くした我々の知見を活かし、誰もが笑顔になれる海鮮料理を直接お客様に届けていきたいです。店舗を任せるひとりひとりの従業員も大事にしながら、幸が産まれる場所を日本に世界に増やしていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033の100億達成に向け、1,2号店が好調な飲食事業を70店舗まで拡大し、100億円への成長を目指す。



課題

- ・周辺エリアへの飲食事業の出店拡大
- ・デベロッパーと連携した全国への出店拡大
- ・海鮮丼専門店など小規模スペースで展開可能な店舗フォーマットの開拓
- ・東南アジア、特に韓国/台湾/タイへの出展拡大

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・競合店舗の商圈や昼間人口のデータに基づく科学的な出店エリア選定の推進
- ・店舗マネジメントと店長候補育成の型化
- ・デベロッパーと協業した、全国や東南アジアへの出店拡大
- ・サステナブルな養殖技術への投資と、流通の拡大

実施体制

- ・出店コンサルへの委託
- ・店長候補の採用と育成(正社員を雇用し半年で他店舗を任せられるよう育成)
- ・店舗運営マニュアルの作成や研修プログラムを開発・実施する店舗オペレーション部の新設
- ・〇〇不動産との商業施設への出店提携



主力商品 ダイマAI

- 本社所在地：東京都XX区
- 事業概要：ECサイトのコンサルティング、AIエージェントの導入を通じた利用体験や顧客情報管理のスマート化
- 従業員数：15名（2024年3月期）
- 現在の売上高：12億円（2024年3月期）
- 法人番号：1111111111
- 登録番号：〇〇
- Web：https://〇〇

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
百億 つなぐ

優れたスモールビジネスを世界につなぐ

日本には、古くからお客さんの声を取り入れながら良い商品を作ってきた会社がたくさんあります。近年盛んになっている、インターネットを通じてお客様と直接つながり良いものを届けていく"ダイレクトマーケティング"の手法を、こうした優れた中小製造/小売業が簡単に取り入れられるようにすることで、独自の魅力を持った商品を作る生産者と、生産者を応援したい世界中のお客様を結び、新たな消費のあり方を実現します

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高達成に向け、D2Cブランド構築で実績のあるSW"ダイマAI"をSaaS化しより2万社に提供



課題

- ・既存のD2Cブランド構築支援コンサルティング事業を入口としたSaaS型ビジネスモデルの構築
- ・D2C型ECサイト構築のソリューション化
- ・AIエージェントの開発・高機能化
- ・関連SWの買収
- ・大手ECサイト構築サービスとの提携

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・D2C構築のコンサルティング事業をSaaSプロダクト化し、人的リソースによらないサービス提供を可能にする
- ・EC顧客との対話や意見収集を行い商品やサイトの改善点や抽出する対話型のAIを開発し、サービス利用者のカスタマーサクセスを実現し自社としても成長する

実施体制

- ・デザインやフロントエンド主体の既存開発チームに、バックエンドエンジニアのCTOやリーダーを新規雇用し、品質を担保しながら外注でSW開発を実施できる体制を構築